

記入例

鹿屋市長 様

				<1号認定>		A						
申請日	西暦	2	0	2	5	年	0	1	月	●	●	日

子どものための教育・保育給付を受けたいので、鹿屋市子どものための教育・保育給付の支給認定に関する規則第7条第1項の規定により、次のとおり申請します。

申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規申請	施設番号			施設名
		●	●	●	●●●こども園

←施設番号及び施設名は裏面をご確認ください。

①申請児童

申請児童	フリガナ	カ/ヤ イチロウ			生年月日	西暦	2	0	●	●	年	●	●	月	●	●	日
	氏名	鹿屋 一郎			性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	障害者手帳の有無			<input type="checkbox"/> 有						

日付は2桁でご記入ください。【例】1月→01月

②申請者（保護者／家計の主宰者）

住所	●●●● - ●●●● 鹿屋市 ●●町●●番地 ●●ハイツ●●号室																		
保護者氏名	鹿屋 太郎			申請児童から見た続柄	父	生年月日	西暦	●	●	●	●	年	●	●	月	●	●	日	
						勤務先・通学先又は通園先など	株式会社●●●●												
連絡先	(父)	0	9	0	-	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	(母)	0	8	0	-	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●
その他連絡先	0 9 9 4 - ●● - ●●●●					<input type="checkbox"/> 父勤務先 <input type="checkbox"/> 母勤務先 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他 ()													

(※)・支給認定を行った場合は、支給認定通知書を交付します。この通知書には、支給認定に係る事項が全て記載されます。
・支給認定証の交付を希望する場合は、申し出てください。

③世帯の状況（※上記①及び②除く）

世帯員	氏名	鹿屋 花子	家計の主宰者	<input type="checkbox"/>	申請児童から見た続柄	母	生年月日	西暦	●	●	●	●	年	●	●	月	●	●	日
	氏名	鹿屋 次郎		<input type="checkbox"/>	申請児童から見た続柄	兄	勤務先・通学先又は通園先など	●●銀行											
	氏名	鹿屋 トメ		<input type="checkbox"/>	申請児童から見た続柄	祖母	勤務先・通学先又は通園先など	●●小学校											
	氏名			<input type="checkbox"/>	申請児童から見た続柄		勤務先・通学先又は通園先など	無職											
	氏名			<input type="checkbox"/>	申請児童から見た続柄		勤務先・通学先又は通園先など												
1月1日現在の住所	父	認定希望年と同一年	<input checked="" type="checkbox"/> 鹿屋市内	<input type="checkbox"/> 市外 ()															
	母	認定希望年の前年	<input type="checkbox"/> 鹿屋市内	<input checked="" type="checkbox"/> 市外 ()	●●県●●市														
生活保護適用の有無	<input type="checkbox"/> 適用有			障害者手帳の有無			<input checked="" type="checkbox"/> 有 (対象者名: 鹿屋 次郎)												
	<input type="checkbox"/> 適用有			<input type="checkbox"/> 適用有															
児童扶養手当等の有無	・児童扶養手当 <input type="checkbox"/> 適用有			適用がある場合はご記入ください。不明な場合は、空欄のまま構いません。															
	・ひとり親医療 <input type="checkbox"/> 適用有																		

認定希望年と同一年 ⇒ 令和7年1月1日時点
認定希望年の前年 ⇒ 令和6年1月1日時点

市外に該当する場合は、市町村名までご記入ください。

④施設の利用を希望する期間

希望する利用期間	西暦	2	0	2	5	年	0	4	月	0	1	日	から	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校就学前まで							
													<input type="checkbox"/> 西暦	2	0	2	年		月		日

同意書兼誓約書

(西暦) 2025 年 1 月 日

鹿屋市長 様

鹿屋市

住所 ●●町●●番地 ●●ハイツ●●号室

保護者名 鹿屋 太郎

(自署の場合は押印不要)

施設を利用するにあたり、次の同意事項について同意し、誓約事項を遵守することを誓約します。
なお、この同意書兼誓約書の記載事項に反した場合、認定を取消されても異議申立てをしません。

- 1 適正な保育の実施や保育料の算定等のため、市の担当者が、市の保有する小学校就学前子ども（児童）及び世帯員の住民票、税務資料、生活保護受給状況資料、児童扶養手当資料等の閲覧及び取得を行うこと。
2 入所決定後の特定教育・保育施設等における円滑な手続きのために、氏名、緊急連絡先等について市の保有する情報の閲覧及び取得を行い、市が特定教育・保育施設等に情報提供を行うこと。
3 集団生活の適否の確認及び保育の参考のため、市の担当者が、教育・保育施設、医療機関、療育機関及び乳幼児健康診査、健康相談、家庭訪問等に関する関係機関等が保有する情報共有を行うこと。また、主治医、療育機関、保健センター等との情報共有を行うこと。
4 決定された保育料の額について、市が特定教育・保育施設等に対して提示すること。
5 保育の必要性の事由に該当しなくなった場合、特別な事由なく1か月以上登園しなかった場合、通常保育に支障を来す行為があった場合その他教育・保育の実施継続に支障を来す事由が生じた場合は、認定を取消されても異議を申し立てないこと。
6 保育料を滞納した場合は、児童福祉法の規定により、財産調査、差押え(給与・預貯金等)などの滞納処分を受ける場合があること。
7 課税情報が確認できない場合は、税額が確定されるまでの間、最高額で決定すること。
8 年度当初の申請に当たり、認定事務及び利用調整事務が集中し、審査に時間を要することから、認定証の交付は、実施開始日の前月までに行われること。ただし、年度途中において申請し、又は決定した場合は、実施開始日までに交付されること。

【誓約事項】

- 1 利用申込後において、世帯構成や該当する保育の必要性の事由（勤務状況、妊娠・出産等）に変更が生じた場合又は保育料決定後に確定申告や市民税申告等により課税額に変更が生じた場合は、速やかに市長へ届け出ること。
2 保育認定を受けている際に、保育の必要性が認められなくなった場合は、速やかに市長へ届け出ること。
3 保育料の納付、必要書類の提出等、市や施設から対応を求められた場合は、速やかに対応すること。

施設へ提出し、施設が記載及び押印する欄

施設記載欄

Form with fields: 受付年月日 (西暦) 年 月 日, 施設名, 利用契約 (内定) の有無 (有/無), 1号定員区分と保護者の申請理由 (定員内/外).

【施設番号 施設名一覧】

Table listing 29 kindergartens (認定こども園) with columns for facility number and name.

※市記載欄

処理及び経過記入欄

Blank table for processing and progress recording.